

かまくら スポーツ推進委員だより



発行者: 鎌倉市スポーツ推進委員連絡協議会 編集: 広報部

1号
2026

鎌倉市スポーツ推進委員連絡協議会役員

会長 石渡順二
副会長 佐野哲也 中島和久 飯田弘明
会計 島津恒夫 大澤香子
監査 稲村ガ崎地区(黒岩) 富士塚地区(大塚)

部会組織一覧

渉外部会（担当・中島副会長）					事業部会（担当・佐野副会長）				
第一	青木 正良	向瀬 夏美	矢沢 保政	沢柳 真介	山崎	石渡 順二	齋藤 尊司	関根 豊	青山 政弘
稲村ガ崎	黒岩真理子	今子 雄介	深見 兼司	高野 奈穂	第二	大橋 優子	齊藤 孝一	白田香代子	太川和佳子
西鎌倉	古賀 知	朝比奈由記子	佐野 哲也	小谷 清久	富士塚	大塚三喜夫	郷原 一己	波形千賀子	寶子丸大作
腰越	川野 充郎	島津 恒夫	武 哲也	後藤 英詩	大船	常磐 文子	橋詰 雅樹	市川 順子	東 貴宏
研修部会（担当・飯田副会長）					小坂	中島 和久	梶 典彦	大澤 香子	未
七里ガ浜	桜井 正利	村山 宏治	中津 佳彦	濱田喜代美	今泉・岩瀬	吉田 雅美	井上 智雄	米澤 寿人	林 行雄
関谷・城廻	鹿城 譲	阿部 進	落合 隆	山北 和之	広報部会（担当・大澤会計）				
玉縄	斎藤 知子	高瀬 靖子	塩田 丈嗣	伊藤 陽子	御成	飯田 弘明	海老原義彦	今井 澄江	奥田 浩
深沢	寛方とく子	山田 洋美	未	未	植木	石田 晴久	大沼 昭彦	伏見 渉	馬込 司
デジタルアドバイザー		（ 注記：太字は常任委員、赤字は部会長、下線部会計担当 ）							
第二	齊藤 孝一								



退任された委員の皆様とご挨拶

地区名	お名前	地区名	お名前
稲村ガ崎	阿部 篤司	富士塚	本間 直樹
腰越	田中 潤、石川 幸子	大船	打保 茂、高橋 美穂子
玉縄	細谷 一彦	小坂	若林 裕子
深沢	平野 保雄、坂本 潤一	植木	鈴木 康夫、矢野 真紀
第二	河田 輝雄		

スポーツ推進委員三十年を振り返って

～感謝と「おもてなし」の心を胸に～

河田 輝雄（前会長）

歩んできた三十年と変革の時代

体育指導委員（現・スポーツ推進委員）に任命されてから三十年。振り返れば、昭和三十六年に制定されたスポーツ振興法が、平成二十三年に「スポーツ基本法」へと大きく改正されるという、日本のスポーツ振興における歴史的な転換期を歩んできた歳月でした。その中で、協議会の副会長を二期四年務め、さらに平成十四年度から現在（令和六・七年度第十二期）に至るまで、通算二十四年という長きにわたり会長の重責を担わせていただきました。



仲間に支えられた組織運営

これほど長く協議会の円滑な運営に携わることができたのは、ひとえに私を支えてくれた仲間の委員、そして歴代の副会長や役員の皆様の尽力があったからこそです。私の役員としての第一歩は、当時の塩見会長（御成地区）からの突然の指名でした。代理出席した会議で新会長に副会長として指名された、あの驚きの瞬間を今でも鮮明に覚えています。副会長時代、組織が必ずしも一方向を向いていない時期もあり、苦労を共にすることもありました。そこで私は「皆で決め、皆でやる、そして楽しむ」をモットーに掲げ、対話と団結を大切にしてきました。

逆境で見せた「強い市民意識」

思い出深いのは、かつて「歩け鎌倉」の予算計上がゼロベースになると聞かされた時のことです。その際、私たちは協議会として強く声を上げ、独自に予算をやりくりして事業の実施に踏み切りました。あの時、仲間の心が一つになり、強い市民意識が芽生えたことを、今でもはっきりと覚えています。

「おもてなし」の心を未来へ

以前、スポーツリーダーの研修で学んだ「ホスピタリティ」という言葉が、私の活動の指針となっています。旅人に親切に振る舞う修道僧の姿に由来するその言葉は、日本人が古来から大切にしてきた「おもてなし」の心そのものです。平成二十八年に全国表彰、平成二十九年には文部科学大臣表彰を頂くという栄誉に預かりましたが、これは私個人への評価ではなく、共に歩んできた仲間への賞賛であると、あらためて感謝しております。最後になりますが、これまで支えてくれた家族、そして何より共に汗を流した仲間の皆様の、今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げ、感謝の言葉とさせていただきます。

本当にありがとうございました。

小坂地区 若林 裕子 委員(前副会長)

先日は、盛大な歓送迎会を開いていただき、ありがとうございました。

新人の方々もすぐに会の雰囲気になれ、このようにして仲間が増えていくのだと、あらためて感じました。私は八年間お世話になりましたが、各地区の方々と真摯に情報交換をさせていただき、また研修や会議のあとには交流会に参加して、たくさんの仲間に恵まれました。多くのことを学ばせていただき、本当に楽しい時間でした。地域における団結や仲間意識は、とても大切なものだと感じています。皆様の今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。八年間、本当にありがとうございました。

稲村ガ崎地区 阿部 篤司 委員

昨年度、途中で退任という形となり、稲村ガ崎地区のメンバーをはじめ皆様にはご迷惑、ご負担をおかけしてしまいましたが、これまで約十五年間、スポレクや「歩け鎌倉」のイベント、会合、研修会などを通じて、本当に貴重な経験をさせていただきました。今後は、その経験を生かして、現在私が住んでいる地区で何かお返しができるかと考えており、まずはスポーツイベントなどに積極的に参加していこうと思っています。長い間、大変お世話になり、本当にありがとうございました。皆様のご健康とますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

腰越地区 田中 潤 委員

皆さん、長い間お世話になりました。約十九年間、皆さんとともに活動させていただきました。その間、楽しかったことも大変なこともありましたが、このたび無事に次の方へバトンを渡すことができ、ほっとしております。この先も推進委員の皆さんが力を合わせて各種行事に取り組み、地域の方々を巻き込みながら、市民の健康増進のお手伝いをしていかれることを願っております。私も、推進委員の皆さんが健康で、地域の皆さんから信頼される取り組みが続いていこう、今後も陰ながら応援させていただきます。これまで本当にありがとうございました。

大船地区 打保 茂 委員

私は、昭和六十年四月一日付で体育指導委員になりました。きっかけは、地区振興会の先輩の「いいからなれ」というひと言でした。はじめて参加した鎌倉市市民運動会では、何をすればよいか分からず不安でいたとき、指導委員の方々からの声掛けが大変うれしく感じられました。また、指導委員のきびきびとした行動力を見て感動したことなどは、今でも心に残っています。大勢の指導委員や推進委員とのかかわりのなかで、体験を通して得たことを、今後の活動に生かしていければと思っています。長い間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

植木地区 鈴木 康夫 委員

平成十七年から体育指導員として活動を始め、翌年からは常任委員となり部会長などを歴任し、皆さんと一緒に活動してまいりましたが、体調を崩してしまい、このたび退任することになりました。長年にわたりご協力いただきました皆さまに、深く感謝申し上げます。まずは健康回復に努め、今後も可能な範囲で地域のスポーツ活動に貢献できればと考えております。

植木地区 矢野 真紀 委員

スポーツ推進委員としての活動を通して、たくさんの事業や取組を知ることができました。市民運動会や「歩け鎌倉」には、私自身も楽しく参加しました。スポレクでは、初めてインディアカを体験し、それまで知らなかったスポーツとの出会いがありました。これからは、市民としてさまざまな事業に参加していきたいと思っております。

玉縄地区 細谷 一彦 委員

十六年前に、玉縄地区スポーツ振興会会長よりスポーツ推進委員（当時は体育指導員）の依頼がありました。当初は何も分からず、先輩推進委員の行動や、会議時に配布される資料などを注視しながら、理解を深めていきました。事業内容には、他市との交流会や研修会等があり、参加することで見聞を広げることができました。また、市内でも四つの部会からなる事業が展開されており、任期二年ごとに各部を経験することになりました。この部会の中で特に印象に残っているのが、六年目に事業部を担当した時、いきなり事業部長を任されたことです。イベント内容として「スポレク」と「歩け鎌倉」があり、準備から本番まで多くの推進委員の方々に助けていただき、大変ではありましたが、楽しく活動することができました。イベントがスタートすると同時に学校体育施設開放の委員長となり、体育施設を利用する各クラブと学校との調整会議などを行う中で、多くの方々と接する機会に恵まれ、とても有意義な時間を過ごすことができました。長い間、活動を続けてこられたのも、皆様のご協力があったからこそと思っています。大変お世話になり、ありがとうございました。



このたびご退任されたみなさま
お疲れさまでした



モルック 講習

令和8年1月17日(土)、モルック研修会を鎌倉武道館で開催しました。市内各地区からスポーツ推進委員32名が集まり、新スポーツとして注目されているモルックについて学びました。

モルックはフィンランド発祥のニュースポーツで、1から12までの番号が書かれた木製のピンにめがけて棒を投げ、倒れた本数または数字の合計で得点を競います。ルールが分かりやすく、力に頼らずに楽しめることが特徴です。



研修では、ルール説明のあと、少人数に分かれて実技練習とミニゲームを行いました。

初めて体験する委員が多い中、狙ったピンに当たると歓声が上がり、外れても笑いが起こるなど、チームで声をかけ合いながら和やかな雰囲気が進みました。今回の研修を通して、年齢や体力差に関わらず誰もが一緒に楽しめるスポーツであると実感しました。

今後は「新スポーツ体験」や地域の行事に取り入れ、健康づくりと交流の場づくりに生かしていきたいと考えています。



《 研修部 》

令和 8 年度 新任スポーツ推進委員とご挨拶

地区名	お名前	地区名	お名前
稲村ガ崎	高野 奈穂	第二	太川 和佳子
腰越	武 哲也、後藤 英詩	富士塚	寶子丸 大作
玉縄	伊藤 陽子	大船	市川 順子、東 貴宏
深沢	山田 洋美	植木	伏見 渉、馬込 司

皆様と力を合わせ、健康で活力ある地域社会の実現に向けて
努めてまいります。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

稲村ガ崎地区 高野 奈穂



腰越地区 武 哲也

これまで野球やサッカーの経験があり、スポーツ観戦も好きです。
スポーツイベントを通じて、地域の活性化に貢献したいと考えております。
今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

腰越地区 後藤 英詩

結婚を機に、11 年ほど前に都内から越してきました。
現在は、格闘技の集まりで月に数回運動する程度です
が、体を動かすことは好きです。健康維持も兼ねて、スポーツ委員としての活動にも一生懸命
取り組みたいと考えています。今年度からどうぞよろしくお願いいたします。



玉縄地区 伊藤 陽子

学生時代に始めたテニスとスノーボードは、今も楽しく続けています。
最近はヨガやウォーキングにも取り組み、日々、体を動かすことの楽しさを
感じています。また、スポーツ観戦も大好きで、横浜スタジアムにもよく足を運んでいます。スポーツを通して
地域の皆さまと交流し、楽しく元気に活動していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

第二地区 太川 和佳子

地域の皆さまとのつながりを大切に、スポーツを通して
笑顔と交流の輪を広げていきたいと考えております。
微力ではございますが、地域貢献に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



富士塚地区 寶子丸 大作

まだ五十八歳ですが、年齢とともに体力の衰え
を感じるようになりました。自分自身も含め、地域
の皆さんが楽しみながらスポーツに参加できるよう努めてまいりたいと考えております。
ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



大船地区 東 貴宏

これまで約三十年、テニスに親しんでまいりましたが、
近年は大船小学校にて、毎週末、子どもたちとサッカー
を楽しんでおります。皆さまとともに、より良い活動となるよう努めてまいりますので、
どうぞよろしくお願いいたします。



スポーツを通じて、子どもから高齢者まで、地域の皆さまが笑顔で
交流できる元気なまちづくりに貢献したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

大船地区 市川 順子

植木地区 伏見 渉 植木地区 馬込 司

スポーツを通じて地域との交流を深め、少しでも地域に貢献できれば
と考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

第 35 回 健康ウォーク 歩け鎌倉 2026

令和 8 年 2 月 22 日(日)、第 35 回 健康ウォーク 歩け鎌倉 2026 を開催しました。

今回はスタート地点を鎌倉市役所とし、市内の名所を巡りながら鎌倉武道館をゴールとするコースで実施しました。

当日は好天に恵まれ、市内外から約 100 名の参加がありました。

出発前には、スポーツ推進委員の指導で、けがの予防とウォーミングアップを行いました。

その後、参加者は地図を手に、友人同士やご家族連れで会話を楽しみながら、早春の鎌倉の街並みを歩きました。

チェックポイントではボランティアスタッフが笑顔で迎え、水分補給や誘導を行いました。

ゴールの鎌倉武道館では、完歩証と参加賞を手にした参加者から「歩くと体も気持ちもすっきりした」

「普段は車で通り過ぎる道をゆっくり眺められてよかった」などの声が聞かれました。

これからも歩くことを通じて、市民の皆さんの健康づくりと交流の輪が広がっていくよう、取り組みを続けていきます。

《 事業部 》

試歩



鎌倉市役所 ～ 由比ガ浜 ～ 源氏山公園 ～ 鎌倉中央公園 ～ 鎌倉武道館

本番



鎌倉市役所前 受付が始まりました たくさんの参加者にスタッフも高揚します

出発前の記念撮影



松尾鎌倉市長からあいさつ

スタッフ一同お見送りしました

元気にいってらっしゃい！！



さあ出発！

側道を一列に歩きます！事故に合わないよう緊張の連続です

鎌倉市スポーツ推進委員だより 2026 年度 第1号



由比ガ浜の潮風を受けて歩きます

海あり、山あり、鎌倉の景観と四季を堪能しながらウォーキング！



何かみつけました？

源頼朝像を背に源氏山でひと休み

早咲き桜と梅の競演



鎌倉中央公園

あと少しで武道館！

みなさん 完歩 おめでとうございます！

お疲れさまでした！
みなさん無事に完歩しました！



研修会 講習報告

令和8年度 関東スポーツ推進委員研究大会(栃木大会)に参加して

富士塚地区 郷原一己

栃木大会は6月5日・6日、宇都宮市の栃木県総合文化センターで約1,500名のスポーツ推進委員が参加して、私も石渡会長と共に出席しました。

今回は「心ひとつ 栃木で広がる絆とスポーツの力」をテーマに、1日目は開会式、功労者表彰式、基調講演が行われました。

基調講演では、卓球ロンドン五輪女子団体銀メダリストの平野早矢香氏が「昨日の自分より一歩前へ」と題し、「あまり高い目標を持つと続かない。昨日の私より今日の私は上にいると思うことが大切である」と語りました。

2日目は「女性アスリートの指導を見据えた地域スポーツ推進体制を考える」をテーマとした分科会に参加しました。

パネリストの一人である元陸上やり投げ選手で、国士舘大学陸上部女子監督の海老原有希氏は「指導者は、女性アスリートが抱える身体的な不安を理解し、目配り・気配り・心配りが必要である」と述べられました。大会を通じて、目標の持ち方やスポーツに取り組む人との接し方について改めて学ぶことができた、有意義な大会でした。



第一 地区

大町・材木座・由比ガ浜・長谷の 4 地域から、
スポーツ推進委員を 1 名ずつ選出しています。
委員は、それぞれの地域で町内会、商店街、各地域活動団体
などに属しながら活動しています。

ラジオ体操は、その特長を生かし、各地域ごとに町内会、子ども会、
ライフセーバー、寺院、商店街などの協力団体と連絡を取り合いながら、
日時や開催方法を決定して実施しています。

町内会で回覧板を回し、参加賞を提供している地域もあれば、商店街の
協賛品をもとに最終日に宝探しゲームを行う地域もあり、いずれも毎年好評です。

また、市民運動会で PTA の協力が得られなくなった時には、地域の皆さんのご協力をいただくことで、
無事に開催することができました。これからも地域との絆をさらに深めながら、活動が続けていきたいと思います。



稲村ガ崎 地区

- い) 居心地の良い地域になるために、千思万考
- な) 何をしている会なのか、お教えしましょう
- む) 昔から「ラジオ体操」や「盆踊り」「市民運動会」をやってます
- ら) ラムネを売ったり、焼きそばを焼いたり
- が) 頑張れるのは、祭りの夜店でみんなの笑顔に会えるから
- さ) さあ、君も稲村ガ崎地区スポーツ振興会に入らないかい？
- き) 気持ちいい汗を流して、ビールで乾杯！

例年、文化の日(11 月 3 日)に開催する「地区スポーツ大会」では、
学校開放加盟団体の皆さんのご協力のもと、さまざまなスポーツ体験を行っています。
「放課後かまくらっ子 アフタースクール」でお手伝いいただいている
「鎌倉てらこや」の大学生の皆さんと一緒に、子どもたちが力いっぱい
走り回る姿も見られます。

また、稲村ヶ崎小学校 5 年生の「稲作授業」では、田起こしから田植え、稲刈り、脱穀、餅つきまで、
1 年を通してお手伝いをしています。(昨年度も 100 キロ近い収穫がありました。)脱穀が終わった稲わらで、
正月飾りを一緒に作ることもあります。子どもたちの成長を見守る「地域のかっこいい大人」になれるよう、
日々精進しております。



西鎌倉 地区

今年度の振興会では、主に次のような活動を行
っています。

- ◆市民運動会(10 月 11 日(日))
- ◆グラウンド・ゴルフ(5 月・7 月・11 月・3 月)
- ◆ボッチャ(6 月・8 月・2 月)



七里ガ浜 地区

当地区の今年度の活動としては、5月23日(土)にグラウンド・ゴルフとボッチャを開催しました。地区の活動としては、年に2回のこの活動のほか、健康ウォークや健康体操を実施していますが、グラウンド・ゴルフや健康ウォークへの参加者増が課題です。



どちらも広報とあわせて、高齢者だけでなく、より幅広い年齢層にも魅力あるイベントにする必要があることから、その対策としてグラウンド・ゴルフ、ボッチャの名称を「新スポーツ体験」とし、グラウンド・ゴルフとボッチャだけでなく、モルックなど新しいスポーツを取り込むことを検討しています。

また、健康ウォークについても、鎌倉の博物館の見学や、ボランティアガイドによるウォーキングなどを組み合わせたコースを検討しています。

腰越 地区

10月の市民運動会は大きなイベントですが、
1月の七福神巡り、2月のミニスポレク大会、3月から4月のお花見歩こう会も大きなイベントです。
「七福神巡り」では、鎌倉、湘南、藤沢など、
さまざまな地域の七福神を巡っています。
距離は15キロ前後を歩きます。



関谷・城廻 地区

2月15日に健康ウォークを開催！
戸塚区内の俣野別邸庭園まで、往復約6キロのコースを歩き、庭園内を散策しました。
参加者は16名でした。

今後の活動は、7月21日からの夏休みラジオ体操、
10月11日の市民運動会、11月29日のグラウンド・ゴルフ、
2月14日の健康ウォークを予定しています。

玉縄 地区

6月14日(日)には玉縄小学校体育館でカロリーリングとインディアカを実施。
7月20日(月)から26日(日)、夏休みラジオ体操。

10月11日(日)には玉縄小学校グラウンドにて市民運動会(午前のみ)。
12月13日(日)には玉縄歩こう会を予定。



スポーツ振興会役員の方々と協力しながら、地域の健康増進と地域の輪づくりに貢献できればと思っています。

山崎 地区

山崎地区では、今期、以下の活動を予定しています。

7月4日 グラウンド・ゴルフ大会
7月21日～23日 夏休みラジオ体操
10月11日 市民運動会
11月1日 ソフトボール大会
12月5日 グラウンド・ゴルフ大会
2月13日 スポーツフェスタ
3月7日 歩こう会



今期も地区のスポーツ振興会役員と協力して、地域の健康増進に貢献していきます。

また、年3回、「放課後かまくらっこ山崎」の子どもたちと楽しく運動しています。

第二 地区

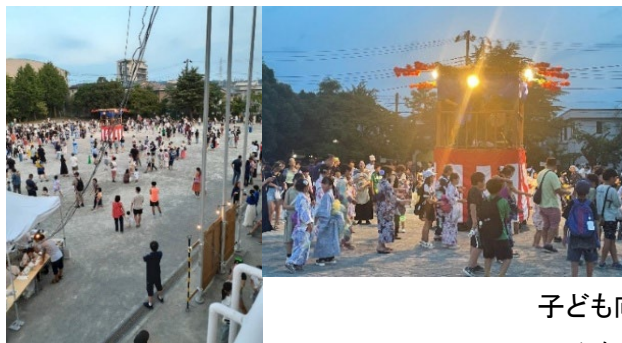
第二地区スポーツ振興会総会を5月24日に開催し、令和8年度の活動が本格的に始動いたしました。7月のラジオ体操、8月の盆踊り、10月の運動会に向けて、推進委員一同、アドバイザーや事務局の立場から全力で伴走(サポート)してまいります。



今年度は、長年地区を牽引してくださった河田委員から太川委員へとバトンが引き継がれました。

メンバーの若返りも図り、よりパワフルに地区を盛り上げていく所存です。

現在、運動会専門部会ではルール改定や編成について議論を進めております。少子化が進む中、大人は競争のない「全員参加型」を考えがちですが、子どもたちは何よりも「町内対抗」を楽しみにしています。彼らの純粋な思いに応えるため、知恵を絞って対抗戦をなんとか成立させたいと考えております。新体制のもと、一丸となって地域にスポーツの喜びを届けてまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



大船 地区

7月のラジオ体操は、5か所で実施します。

8月2日(日)には大船小学校の校庭をお借りし、

9つの町内会の協力を得て納涼盆踊りを行います。

今年も各種模擬店が出店し、にぎやかに開催する予定です。

10月11日(日)には市民運動会を大船小学校で開催します。

子ども向け競技に加え、大人向けや高齢者向けの競技も用意し、みんなで楽しめる運動会にしていきます。

このほか、5月17日(日)の大船まつりや、10月25日(日)に大船行政センターで行われる大船福祉まつりにも協力してまいります。

小坂 地区

2月に「レクリエーションスポーツ体験会」を開催しました。
ボッチャやカローリング、キャッチ・ザ・スティック、スポーツチャンバラなど、気軽に体験していただきました。

お子さんからご年配の方まで、幅広い世代にお楽しみいただけるのが魅力です。今年もまた、研修や他地区との交流を通じて新たなニュースポーツを学び、地域に還元していければと思っております。



今泉・岩瀬 地区

市民運動会(10月)、スタンプウォークラリー(11月)、グラウンド・ゴルフ(3月)を、振興会・スポーツ推進委員を中心に行っています。

市民運動会は2会場で実施しており、幼児から高齢者まで参加できるよう、競技内容を工夫しています。最後の片付けを参加者にも手伝ってもらえるよう、現在方法を模索しているところです。最近では未就学児をよく見かけます。新しく入居された方たちにも参加していただきながら、楽しく活動できればと考えており、今年はニュースポーツを体験するイベントを開催したいと計画しています。

御成 地区

- ・ラジオ体操:地区内6会場で、7月19日～23日まで
- ・市民運動会:10月11日(日)
- ・新春盆踊り:来年2月

昨年度は、ラジオ体操に延べ956人、市民運動会に約400人、新春盆踊りに約150人の参加があり、大いに盛り上がりました。

一方で、地区内からの参加者をさらに増やしていくことが課題と考えております。今年度も、地区の皆さまが、より安全に、より楽しくスポーツに親しめるよう、取り組んでまいります。



植木 地区

4月18日(土)にグラウンド・ゴルフ大会を開催
5月10日(日)植木小学校で「さつき祭」開催
各種ゲームや祭事で大盛況

- ・グラウンド・ゴルフでホールインワンゲーム
- ・モルックにチャレンジ!
- ・子どもお神輿しだ わっしょい!

今後も地域の皆さまに親しみいただけるよう柔軟な取り組みを進めてまいります。

- ・7月21日(火)～24日(金) 夏休みラジオ体操
- ・10月11日(日) 市民運動会(午前中のみ)



編集後記

本号作成にあたり、ご協力くださった委員の皆さんに感謝いたします。部内外の情報共有と連携強化に役立つ紙面づくりを心がけ、コミュニケーションが更に深まる広報づくりを続けていきたいと思っております。

《 広報部長 大沼昭彦 》

新たな一步を皆さんとともに

鎌倉市スポーツ推進委員連絡協議会
会長 石 渡 順 二

会員の皆様におかれましては、日頃より地域スポーツの普及にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

このたびの協議会会長選挙により、皆様の温かいご信任をいただきました。旧鎌倉市体育指導委員連絡協議会を含む、第10代鎌倉市スポーツ推進委員連絡協議会の会長という大役を仰せつかり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

これまで長きにわたり会を牽引されてきた前会長をはじめ、役員の皆様には、心より感謝申し上げます。

鎌倉は海と山、そして緑に囲まれた素晴らしい自然環境に恵まれています。公園や広場では、朝のラジオ体操やウォーキングなどが行われ、スポーツを通じて地域のコミュニケーションを深める場となっています。

私自身、中学・高校では相撲やバスケットボールに取り組み、社会人になってからは柔道を始めました。

稽古で汗を流した仲間は、今でも良き相談相手となってくれる大切な友人です。地域のスポーツイベントに携わる中で、世代や立場を超えて皆さんを笑顔にする「スポーツの力」を、肌で感じてきました。

近年の人口減少や少子高齢化により、スポーツを取り巻く環境も大きく変化しています。これからのスポーツは、競技で得られる達成感や爽快感だけでなく、健康づくりや交流の場として、子どもから大人まで生涯にわたり楽しめるものへと広がりつつあります。

こうした中で、スポーツ推進委員が果たす役割は、これまで以上に重要になっています。

協議会としては、これまでの活動を継承しながら、会員一人ひとりの個性を生かし、スポーツに対するレベルをさらに高めていきたいと考えています。そのために、さまざまな分野の研修やニュースポーツの体験など、実技指導にも力を入れてまいります。

また、協議会として独自に研修を行うことができ、誰もが楽しめて気軽に取り組み、市民にも推奨できるスポーツの導入も検討していきます。

私のモットーは「一歩踏み出す勇気があれば前に進む」です。協議会は、会長一人の力では成り立ちません。大切な仲間である皆様の知識や経験、そして熱意をお借りしながら、時代の変化に対応した、活力ある協議会づくりに邁進してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

